事務局より

暑くとても忙しい夏でした。スケジュールを確認すると、中高生は大会が連続し落ち着いて練習する日が少なかったことと思います。しかしその一つ一つを見ると、大会出場するのはいつも同じ選手です。選手の皆が大会に追われているわけではありません。地区大会以上の大会への出場機会がほとんどない選手、全国大会に行ってもコートに立つ機会のない選手がたくさんいます。チームメイトの活躍の陰でそんな選手達は、黙々と日常を送り続けていました。

今回カナダ遠征に参加した学生は、小学生の頃にバドミントンを始め全国大会を何度か経験してはいますが、決してチームの主役的存在ではなく、どちらかというと脇役でした。そんな彼らが、日本人プレイヤーを代表するという外交官的な位置づけでカナダ遠征に参加することになりました。子どもの頃から集団の先頭に立つよりも人の後を追う存在であった彼らが、カナダで第一人者として注目を浴びるうち、この遠征中に大きく成長する姿を確認することができました。

今人の後ろを歩いている選手にもいつか表舞台に立つ日がやってくることでしょうし、その為には今より一歩前に進み出ることが必要なのではないか、と思いました。

常務理事兼事務局　髙瀬麻美

Artful

池田輝　作品紹介　NO.3

「飛翔Ⅱ」　1303mm × 1940mm　1995 年

「この絵の制作は地塗りの下地の否定を何度か繰り返して充実を図った。色を否定する場合はホワイトが大量に必要になる。下の色が乾いてから乗せ、そして何層もの色が重ねられ、その色の性格を失うことを繰り返しているうちに、ホワイトが張り出す強烈なメリハリを生む。置いた色にとらわれずどんどんその時の感情で思い切って塗り替えながら仕上げていった作品である。」池田輝画集「色の詩人」より

久しぶりに画集を開き、この解説が目に止まりました。絵を仕上げることと選手を育てることに通じる点があるのでは。

池田輝：洋画家　農民芸術家初代中村実の三男として長野県小県郡神川村（現上田市黒坪）に生まれる。叔父に中村直人をもち、岡鹿之助洋画研究会で学ぶ。信州大学教育学部美術科卒　小学校教員から中学校教員となり、上田女子短期大学に勤める。春陽会会員、同会60周年記念展賞受賞　髙瀬理事実父

Schedule

秋・冬の主な大会・イベント

［中学］

県新人大会	11/16-17	船橋アリーナ
関東オープン大会	12/26-28	ぐんまアリーナ
県１年生大会	3/1	野田市民体育館
全日本中学生	3/22-24	札幌きたえーる

［高校］

県新人大会	11/15-19	県総合ほか
関東選抜	12/23-25	さいたま市
台湾遠征	12/26-31	台北
ｱﾙﾌｧﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞｶｯﾌﾟ	2/8	西武台
ｱﾙﾌｧｶｯﾌﾟ 2014	3/8	西武台
全国選抜	3/25-28	長野県松本市

※詳細につきましては主催者発表を参照願います。

Information

会員募集！

一緒に楽しもう、つながりに参加したいという方ならいつでもどなたでも会員になれます。

入会を希望される方は下記事項をご記入の上メール等にてご連絡下さい。折り返し事務局より入会のご案内をいたします。会員になると活動内容等が掲載された「ニューズレター(年3回発行予定)」を郵送いたします。

入会申込書記入内容

①ご住所
②お名前（OB,OGの方は卒業年及び旧姓）
③連絡先（電話番号及びメールアドレス）
④ご希望の会員種別（下記参照）を明記の上事務局までご連絡下さい。

会員種別

●一般協力会員
活動内容に賛同し，積極的に活動に参加希望される個人

●OB＆OG協力会員
西武台千葉高校バドミントン部出身者

●賛助会員
活動内容に賛同し、支援を希望される個人及び団体

入会申込書送付先

■E-mail：npobanet@jcom.home.ne.jp
■FAX：０４－７１２９－０６７８
■郵送：千葉県野田市中里７７３－１３

年会費(入会金はありません)

◇一般協力会員・OB＆OG協力会員		3,000円
◇協力会員	(個人)	一口　3,000円（一口以上）
◇賛助会員	(団体)	10,000円（一口以上）

会費納入方法

下記口座に振り込みお願いします。振込料はご負担下さい。

◆ゆうちょ銀行

記号10580 口座番号34219951
口座名義：特定非営利活動法人アルファバドミントンネットワーク

◆ちばぎん　川間支店

口座番号　3513619
口座名義　特定非営利活動法人
アルファバドミントンネットワーク　理事　樋上照直

◆事務局手渡し

事務局までご連絡下さい。

寄付のお願い

私たちの活動は皆様のご寄付で支えられます。皆様からの寄付を随時受け付けております。寄付送金先は上記会費振込口座と同じです。ご寄付（送金）いただきましたら、その旨メール等にてご連絡いただければ幸いです。

E-mail：npobanet@jcom.home.ne.jp

なおご寄付いただきましたら、お名前をニューズレター等に掲載させていただきます。匿名を希望される場合はその旨ご連絡下さい。

ご寄付をいただいた方(2013/6～8)
齋藤貴子（旧姓星野）様・ＯＴＯＭＥ様
２０期・22期卒保護者の皆様・青木弘様（カナダ在住）

問い合わせ・連絡先
事務局：〒773-13千葉県野田市中里
Tel04-7129-0678　　npobanet@jcom.home.ne.jp
http://www.alphabanet.com

特定非営利活動法人　アルファバドミントンネットワーク　ABNニューズレター2013年9月号　NO.003

Alpha Badminton Network News
ABN News
ABNニューズレター第3号［2013年9月］
2013　NO.003
アルファバドミントンネットワーク

特定非営利活動法人
NPO Alpha Badminton Network
アルファバドミントンネットワーク
〒270-0237
千葉県野田市中里 773-13
TEL/FAX04(7129)0678
URL.http://www.alphabanet.com

Alpha Badminton Network

次世代の選手を育み、人と人をつなぐ

2013年夏　大報告集！

暑く、熱い夏。そのファイナルを飾ったのは『2020東京オリンピック』でした。スポーツに携わっている者だけでなく我々みなにとっての「合格通知」であり、そして最高の「贈り物」をいただいたような気分になりました。

晴れの舞台で活躍することを願っている「原石」の選手たちの「今」をお届けし、今夏闘い続けた彼ら、彼女らの成長や活動の様子を大会結果などと共に皆様にお届けします。

Topics　カナダ交流事業報告ほか
Result　夏の大会結果
Artful　池田輝作品集NO.3
Information　事務局より・入会のご案内
Schedule　2013秋冬の大会・イベントのご案内

Player は今回お休みです。

Topics

カナダ遠征報告【 2013 年国際交流事業】

■遠征概要

(1)日程

2013/8/2-12　　11日間　内サマーキャンプ参加は8/5～8/9

(2)参加者

高瀬麻美（常務理事）・野口祐輔（獨協大学4年）・片倉里沙（文教大学2年）

(3)サマーキャンプ概要

法人からの3名の他,カナダオンタリオ州バドミントンチーム　THE RIDGES、ケベック州ジュニアバドミントンチーム、千葉大学男子バドミントン部の総勢27名で5日間行われた。

オンタリオ州ピーターボロ市森の中にあるログハウス風の体育館（3面）を会場に、青木コーチの指導の下、シングルスノック、ダブルスノック、ゲーム練習の他、フィジカルトレーニング、メンタルトレーニングが行われた。

■感想

お世話になった青木コーチ

アルファから参加した学生は練習のリード役を担っていたが、彼らにとっては、「自己啓発」の機会を得ることになった言えよう。彼らは高校時代に中国遠征を経験しているので、バドミントンでの海外遠征は二度目の体験となる。しかしこれまでは先生の引率の元、チームの一員としての参加であったので、どちらかというと受け身的な参加であった。しかし今回は日本を代表する、いわば「外交官」として立場での参加となり、責任の重さを認識しながら，練習やヒアリングを通じて積極的、主体的な交流を実践することとなった。また、青木氏や関係者とのコミュニケーションを通じ、今後のバドミントンとの関わり方や生き方へのヒントを得た様子であった。以下に，参加学生からの感想を掲載する。

片倉里沙

参加した野口(左))・片倉選手

「今回のカナダ遠征で、将来オリンピックを目指すカナダのジュニア選手と練習しました。一週間という短い期間でしたが彼らの成長は著しく、これからがすごく楽しみだと感じました。私は今後、国際交流に興味のある日本の皆さんにカナダ遠征の魅力を伝え、さらにカナダと日本との交流の輪を広げるお役に立っていきたいと思います。

この事業に参加したのは何かの縁ですが、バドミントンとの関わり方について得られたことがたくさんありました。その成果を友達やチームに還元していけたら良いなと思います。この事業に携わっていただいた青木さんをはじめ、NPO法人の方々に感謝いたします。ありがとうございました。」

野口祐輔

「まず初めに、今回のカナダ遠征でとてもお世話になった青木さん・Jodiさん・弘さん・カナダの選手と選手の保護者・NPO法人の皆様にはお礼を申し上げます。色々なサポートをしていただき誠に感謝しております。今回のカナダ遠征を経て第一に感じた事は、カナダの選手は自分のプレーと相手のプレーを計算して調整する力（適応力）がとても高いということです。だが、技術は平均的に低いと感じました。日本の選手と比較して考えると、日本の選手は技術は平均的に高いが適応力が低いと感じました。その理由として考えられるのは、日本の選手は型にはめた練習をしているから技術は向上しやすいですが、逆に自分のプレーを考える力というものがおろそかになってしまっていると感じました。現状で行っている型にはめた練習自体を否定しているのではなく、型にはめた練習とさらに自分のプレーを考えることが必要であり、試合中には相手のプレーもさらに考える必要もあります。つまり、全ての事を主観的にも客観的にも見る事が自分のプレーの向上につながっていくと今回のカナダ遠征で更に感じました。」

■今後の課題と展開

青木氏はすでに来夏の日本におけるサマーキャンプを企画し，参加者募集を行っている。まず当法人としては来夏のキャンプ成功に向けて、受け入れの体制作りを進めたい。8月上旬日本滞在中10日間一緒に練習する予定なので暑さ対策が求められる。ある程度冷房環境の整った体育館の確保や休憩所の手配が必要であろう。練習用シャトルの手配も含め、相応の資金確保が求められる。また滞在中はホテル宿泊を予定しているが、期間中数日間でも選手をホームステイで受け入れることが望まれる。ステイ受け入れ家庭の募集及び受け入れ家庭や選手へのサポート部隊が必要となる。青木氏の企画が固まり次第、早めの対応で資金確保、ボランティアスタッフの募集等を進めることが課題となる。

今後カナダとの定期交流が実現するならば、カナダ、バドミントン関係諸団体からの協力を取り付けていきたい。地域の青少年が、そして地域住民が、スポーツを通じての国際交流の場として将来発展していくよう今後の当事業の展開に期待する。(文責 高瀬 麻美)

森の中にあるプライベート体育館

第1回アルファスクール報告【 2013 年研究事業】

タイトル:「バドミントンを考える(1)　ー習得の過程ー」

「天才」と「努力家」の違いは？

期日: 6 月 29 日(土) 13:00 ～ 14:30　西武台千葉高校多目的ホール

講師　高瀬秀雄先生

講師、高瀬秀雄氏（西武台千葉高等学校バドミントン部監督）によるバドミントン技術習得の過程についての講習会が開かれました。

習得の過程を「熟達の過程」と捉え、バドミントン導入期、熟達期、発展期ごとの環境における段階的な指導の重要性をまとめた。さらに習得を構造をインプレッション、プロダクションおよびエクスプレッションに分類しその仕組みと陥りやすいエラーを具体例と共に話しました。

会場　多目的ホール

大人達が大きくうなずきながら聴講する横で、高校生達は懸命にメモを取っておりました。これにより日頃の練習を客観的に捉えるならば、次への大きなステップになると感じられました。個人的には、キャッチにおいては人柄が成果を左右するという話が印象的でした。(事務局)

第1回アルファキャンプ報告【 2013 年競技力強化事業】

インターハイ前の調整練習となりましたので、当初予定の参加人数を絞り少数精鋭で行いました。また大学生はテスト期間中ということもあり、中学、高校生中心の練習会となりました。両日とも県立秋田高校の皆さんが参加されました。

期日:　平成 25 年 7 月 27 日(土)・28 日(日)

会場:　西武台千葉高校第2体育館

参加者:　27 日　43 名

内訳:中学生　16 名、高校生　23 名　大学生　2 名　一般　2 名

:　28 日　44 名

内訳:中学生　19 名、高校生　23 名　大学生　2 名

西武台上村選手

内容：

シングルスおよびダブルスの応用練習とゲーム練習。

秋田高校との試合練習も白熱し、両校とも直前の動機付けとハイレベルな練習になり有意義だった。

特定非営利活動法人　アルファバドミントンネットワーク　ABNニューズレター2013年9月号　NO. 003

第26回信州夏季強化合宿　8/16-20

信州の鎌倉、長野県上田市別所温泉で行われる夏のキャンプは今年で26回目となりました。色深い山々に囲まれ今年も選手たちは元気にそしてOB、OGや関係の方々を迎え楽しく、そして厳しさを「経験」するよい機会でした。

夫神岳山頂にて

直前のインターハイが終わると同時に「新チーム」に変わります。ですから新キャプテンにとってはこれが初めての大きな行事です。どうしたら上手にチームが育てられるか、そしてどうしたらみんなの願いがひとつになりそれが叶うか、そんな大きな課題に直面します。

1年生にとってはもちろん初めての地、そして日頃はしない仕事を経験するのです。

そして大広間に一同が揃い食事を共にする。つまりこのキャンプは「寝食を共にする」ことで新しいチームが生まれる一種の「儀式」でもあるのです。恒例の夫神岳登山や谷間の公園でのBBQもソフトボールも盛り上がりました。

そして「第27代西武台千葉高校バドミントン部」は船出しました。

Result

平成25年度全国高校学校体育大会バドミントン競技大会

「吹きわたれ若人の風 北部九州へ」のスローガンのもと、福岡県北九州市で行われたインターハイ。西武台は男子が11回目、女子は15回目の挑戦でした。

【学校対抗戦】

［男子］　初戦暁高校に勝ち、2回戦水島工業（岡山県）に接戦の末惜敗

［女子］　3回戦青森山田(青森県)に敗退　荒木姉妹対決が実現！

【個人対抗戦】

［男子ダブルス］上村(2)・山崎組(2)　3回戦まで進出、善戦

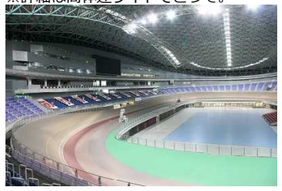
［同シングルス］上村(3)　上村(2) 共に初戦敗退　朝イチに弱い

［女子ダブルス］桶田(2)・片桐(2)初戦敗退ライバル誕生

［同シングルス］荒木(1)　ベスト16　発熱を抑え大健闘！

片桐(2)　2回戦惜敗　復調の兆し

※詳細は高体連サイトでどうぞ。



メイン会場の北九州メディアドーム

高体連サイトより

平成25年度全国中学校総合体育大会バドミントン競技大会

関東大会1位で予選突破した、女子ダブルス有川・小沼組が見事準優勝！決勝戦ファイナルゲームでは怒濤の追い上げで20-20になりましたが惜敗。また、シングルス岡部も第1シードに最も善戦した。

有川・小沼組　準優勝までの足跡

２回戦	2-0	中萩中	（四国　・愛媛県）
３回戦	2-0	緑中	（北海道・北海道）
準々決勝	2-1	大和中	（九州　・佐賀県）
準決勝	2-1	猪苗代中	（東北　・福島県）
決　勝	1-2	青森山田中	（東北　・青森県）

Twitterでの実況中継に全国の西武台ファンがかじりついた決勝戦、 高校生は夫神岳の登山中でした。

※関東大会も含め結果は中体連サイトでどうぞ

準優勝の有川(左)・小沼組　右は戸辺監督　中体連サイトより

平成25年度国民体育大会関東ブロックバドミントン競技

少年女子に出場しました。（少年男子は本年度スルー種別です。）

日程：8/23(金）-25(日）

会場：神奈川県大和市スポーツセンター

出場：監督 高瀬　選手 桶田②・片桐②・荒木①

成績：第3位（2位までが本戦出場）

2-0 茨城県　0-2 埼玉県　1-2 栃木県

詳細：神奈川県体育協会サイト

備考：本大会は10/4(金)-7(月)東京都町田市で行われます。

［アルファ関係出場者］

千葉県少年男子　：監督 稲田　選手 上村(3)・早川(3)・森(2)

岐阜県成年男子　：選手 石川直樹（丸杉）

広島県成年女子　：選手 小池温子（広島ガス）

神奈川県成年女子：選手 髙瀬秀穂（慶應義塾大）

第18回全国私立高等学校選抜バドミントン大会

新チーム初の団体戦でした。

日程：8/27(火）-30(金）

会場：群馬県前橋市　ALSOKぐんまアリーナ

出場：男女　団体戦

成績：女子　第9位・男子　第17位

関東総合選手権大会

日程：9/6(金）-8(日）

会場：栃木県宇都宮市体育館

出場：男女個人戦　延べ14選手

中高生から大学生、社会人(含実業団選手)までのレベルの高い試合でした。OB、OGも多数参加し、応援のし甲斐がありました。

第32回JOCオリンピックカップ全日本ジュニア選手権大会

日程：9/13(金）-16(月）

会場：石川県金沢市いしかわ総合スポーツセンター

出場：男女個人戦（ダブルス3組　シングルス3名）

ダブルス2年生ペア、上村･山崎組、女子桶田・片桐組および中学生の有川。小沼組は揃ってベスト16まで進出しました。中でも女子桶田・片桐組はインターハイ、全国私学で連敗を帰している宮崎のペアに「三度目の正直」でやっと勝ちました。また、シングルスでは1年生の荒木選手が堂々のベスト8入り、こちらも今まで勝てなかった富山国際の選手に2-0で勝ちなど金星をとりました。

そのほかの大会

この時期は大会目白押しでしたが、そのほかにも以下の大会が行われました。

［中学］　県学年別大会　9/7-8　市川市

中1、中3がシングルス、中2はダブルスで対戦しました。

中2 女子ダブルス　　優勝　古橋・鈴木組(初)

中3 女子シングルス　優勝　岡部

中3 男子シングルス　優勝　伊藤

［高校］　夏季地区大会　8/31-9/1　松戸市

新人戦の前哨戦でした。男女個人戦上位独占！入賞者は次回のシード

優勝　ダブルス男子　森・山崎組　女子　久米・遠藤組

同　シングルス男子　平井　　女子　坂井

■アルファアカデミーのお知らせ

とき：10月27日(日）16:00～17:30

ところ：西武台千葉高等学校多目的ホール

講師：若林洋二郎先生（当NPO理事）

演題：『最高のパフォーマンス　今この瞬間を活かすために』

講師プロフィール

1961年生まれ。　私立西武台高校（埼玉県）、西武台千葉高校（千葉県）、岡崎学園高校（愛知県）を経て、1991年高岳塾調査員、高岳塾アメリカ校塾長、同海外教育プログラム推進委員長を歴任。現在、元プリガム・ヤング大学名誉教授ラッセル・ホリウチの意思を継ぎ、古きよき日本人らしさを持った日本人を育成するという、「ラッセル・ホリウチ教育プログラム」の責任者として『おこしゃん先生』という名前で世界を駆け回っている。

■アルファアクラブ

毎週水曜日、関宿体育館にて、小学生（OGのお子さん）と地元中高生が活動しています。ご希望の方は事務局までどうぞ。

ABNニューズについて

アルファバドミントンネットワークでは、活動報告誌「ABNニューズ」を年3回（5月、9月、2月）に発行し、会員間相互の情報共有を図っております。 また、これらの活動を含みますホットな話題につきましては是非webサイトをご利用ください。 http://www.alphabanet.com　※Player コーナー　今回はお休みします。